

分野	授業科目	単位（時間）	開講年次	講師名
専門分野	地域・在宅看護概論	1（15）	2年前期	外部講師 （実務経験あり）
科目目標	地域・在宅看護の概要や特徴、変遷と今日の課題を学ぶ。また、在宅で生活しながら療養する人々とその家族を理解し、在宅看護の機能と役割を学ぶ。			
授業内容		時間	教育方法	担当者
	1. 地域・在宅看護の対象 1) 地域・在宅看護の対象者 2) 家族の理解 3) 地域に暮らす対象者の理解と看護	2	講義 グループ ワーク	外部講師
	2. 地域における暮らしを支える看護 1) 暮らしを支える地域・在宅看護 2) 暮らしの環境を整える看護 3) 広がる看護の対象と提供の方法 4) 地域における家族への看護 5) 地域におけるライフステージに応じた看護 6) 地域での暮らしにおけるリスクの理解 7) 地域での暮らしにおける災害対策	4		
	3. 地域・在宅看護実践の場と連携 1) さまざまな場、さまざまな職種で支える地域での暮らし 2) おもな地域・在宅看護実践の場 3) 地域・在宅看護における多職種連携	2		
	4. 地域・在宅看護にかかわる制度とその活用 1) 介護保険・医療保険制度 2) 地域・在宅看護にかかわる医療提供体制 3) 訪問看護の制度 4) 地域保健にかかわる法制度 5) 高齢者に関する法制度 6) 障害者・難病に関する法制度 7) 公費負担医療に関する法制度 8) 権利保障に関連する制度	6		
5. 試験	1	試験	外部講師	
テキスト/参考書/視聴覚/その他の教材	専門分野 地域・在宅看護の基盤 地域・在宅看護論 I (医学書院)			
成績評価の方法	筆記試験100点で評価する。レポート・グループワーク等から総合的に評価する。			
備考				